

# 日本頭痛学会ニュースレター 第53号(2025年4月新年度号)

◇◇◇

- 1) 2023年度日本頭痛学会 喜多村賞受賞 勝木将人先生よりご寄稿
- 2) 第18回(2025年度)日本頭痛学会専門医試験について
- 3) Headache Master School Japan(HMSJ)2025 Spring Semester Kanazawa開催のお知らせ
- 4) 日本頭痛学会リエゾンについて
- 5) 頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介

◇◇

## 1) 2023年度日本頭痛学会 喜多村賞受賞 勝木将人先生よりご寄稿



アイルランド ダブリンシティ大学 インサイトデータサイエンスセンター  
長岡技術科学大学 体育・保健センター  
勝木将人

第51回日本頭痛学会にて喜多村賞を受賞させていただいた勝木将人です。レセプトデータを用いた研究で、54万人の頭痛患者を2年間初診から追跡した結果、約10%が何らかの急性期治療薬過剰処方の疑いがあることを示しました。この研究を評価いただけたことを光栄に思います。

私自身、高校生の頃から頭痛に悩み、「頭痛は我慢するものだ」と自分に言い聞かせてきました。諏訪赤十字病院での初期研修中、頭痛で救急車で来院する患者を目の当たりにし、頭痛で仕事や私生活に支障をきたしている人々に共感を覚えました。頭痛専門医の和田直道脳外科部長から「頭痛で悩んでいる患者や薬剤の使用過多による頭痛患者は外来に紹介するように」という指導を受け、診療ガイドラインを初めて読み、頭痛診療に興味を持つようになりました。

統計学や人工知能(AI)には学生時代から興味があり学んできました。その能力を活かし、日本語自然言語処理による頭痛自動診断AIを仙台頭痛脳神経クリニックの松森保彦先生と気仙沼市立病院の成田徳雄先生にご指導をいただき論文にしました。それを読まれた埼玉精神神経センターの島津智一先生のお声がけで、富永病院 竹島多賀夫先生らと頭痛診断AIを開発したり、獨協医科大学 辰元宗人先生と天気と頭痛の関係性を明らかにしたり、静岡赤十字病院 今井昇先生と頭痛とにおいの関連の検討をしたりと、多くのご指導とチャンスを

いただいている

現在はマリー・キュリー奨学金を受け、アイルランドのダブリンシティ大学にて人工知能と神経学を組み合わせた研究をしています。国際学会に積極的に参加し、世界中の神経科医やエンジニアと交流を深め、将来的に共同研究を行えたらと思っています。今後も医師としての知識とエンジニアとしてのスキルを活かし、日本全体の頭痛治療の向上に努めていきます。ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

UPMCSSC:研究を行っているアイルランドのスポーツ外科クリニックです



アイリッシュパブ 毎週アイリッシュパブでケルト音楽セッションに参加し、笛を吹いています



## 2) 第18回(2025年度)日本頭痛学会専門医試験について

第18回(2025年度)日本頭痛学会専門医認定試験が下記の要領で行われます。受験を希望される方は、受験資格をご確認のうえ所定の手続きを行ってください。なお、受験資格・申請書類などの詳細は、日本頭痛学会ホームページをご参照ください。

1. 試験日時: 2025年8月9日(土) 10:00~16:00
2. 試験会場: 都市センターホテル (〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-1)

3. 試験方法: マークシート方式による筆記試験(200 問出題)

4. 申請書受付期日: 2025 年 5 月 31 日(消印有効, 厳守)

このたび, 2025 年 3 月に「頭痛専門医試験 問題・解説集」の第 2 版が刊行されました。本書には, 第 12 回(2019 年度)~第 17 回(2024 年度)に出題された試験問題から 266 問が抜粋され収載されています。受験される先生方の試験対策のみならず, 専門医の先生方が知識を整理するために役立つ内容となっていますので, どうぞご活用ください。

### 3) Headache Master School Japan(HMSJ)2024 Spring Semester Kanazawa 開催のお知らせ

今期の春季 HMSJ が石川県で開催されることとなりました。今回も現地参加と Web 参加が可能なハイブリット形式での開催となっています。募集定員は, 現地参加は先着 150 名, Web 参加は無制限です。現地参加をご希望の場合はお早めに申し込みください。

頭痛専門医を目指す先生方には, HMSJ の参加が教育認定病院での研修歴の一部に代替されます(詳細はホームページをご確認ください)。また, 頭痛専門医の先生方には, 専門医更新のための研修認定単位 10 単位が付与されます。ただし, 研修歴認定や単位取得のためには, HMSJ の全日程を参加もしくは視聴のうえ, ポストテストに合格する必要があります。

1. 開催日: 2025 年 6 月 22 日(日) 9:00~16:30(予定)

2. 会場: 金沢市文化ホール2F 大集会室 ☎920-0864 石川県金沢市高岡町 15 番 1 号

3. 募集期間: 2025 年 4 月 25 日(金)~5 月 23 日(金) (締切厳守)

4. 受講費: 20, 000 円(事前振り込み)

5. 実行委員長:木嶋 保 先生 (キジマあたまのクリニック 院長)

ホームページ:<http://hmsj2025-1.jp/index.html>

※参加申込方法の詳細は上記のホームページをご参照ください。

### 4) 日本頭痛学会リエゾンについて

日本頭痛学会では, 頭痛診療を始めていくうえで, 頭痛専門外来の見学のご希望やご相談ごとの窓口を担うためにリエゾンが設置されています。何かございましたら, ぜひご活用ください。

お問い合わせ先:[jhs-liaison@shunkosha.com](mailto:jhs-liaison@shunkosha.com)

## 5)頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介

- CSD 誘発後に生じる炎症促進性および炎症抑制性機構: 片頭痛発作との関連性 Kaya Z, et al. Spreading depolarization triggers pro- and anti-1 inflammatory signalling: a potential link to headache. *Brain.* 2025 Jan 17:awaf015. doi: 10.1093/brain/awaf015.

掲載日:2025/2/3

[https://www.jhsnet.net/pdf/zutu\\_topics\\_159.pdf](https://www.jhsnet.net/pdf/zutu_topics_159.pdf)

- 片頭痛病態における大脳皮質での神経炎症: 前兆との関連性

Christensen RH, et al. Signs of Cortical Inflammation in Migraine Measured with Quantitative Magnetic Resonance Imaging: A Registry for Migraine (REFORM) Study. *Ann Neurol.* 2025 Feb 4. doi: 10.1002/ana.27197.

掲載日:2025/3/8

[https://www.jhsnet.net/pdf/zutu\\_topics\\_160.pdf](https://www.jhsnet.net/pdf/zutu_topics_160.pdf)

## 【日本頭痛学会 広報委員会】

ニュースレターに関するご意見、問い合わせは<[jhs-office@shunkosha.com](mailto:jhs-office@shunkosha.com)>までお願いいたします。